

今年度の取り組みを踏まえた管理・運営方針について

有馬富士公園における各計画について

公園の整備・管理運営については、平成28年に策定したパークマネジメントプランに基づいて進めており、その中で、社会変化を踏まえたリノベーション等を推進することとされている。

この方針に基づき、リノベーションの方向性を示し、具体方策を計画的に推進していくためのプランとして、令和3年にリノベーション計画が策定された。有馬富士公園では、このリノベーション計画を、利用者ニーズに合わせて、適宜見直しを行いながら整備・管理運営を進めていく。

パークマネジメントプラン(H28.6策定)			有馬富士公園リノベーション計画(R3.3策定)
テーマ	有馬富士公園での主な取り組み	具体的取組み	
Ⅰ地域の活性化をもたらす公園づくり			
①地域の活性化をもたらす公園づくり			
②地域文化の保全・継承、新たな芸術文化を創造する公園づくり	自然環境と芸術が織りなす新たな芸術文化を創造する公園づくり	風のミュージアムのアートコラボ事業展開	風のミュージアムの拡張
③元気で健康的な生活に資する公園づくり			
Ⅱ子育てに資する公園			
④子育て世代を支援する公園づくり	子育て支援公園の整備・活用	子育て支援施設の整備・ソフト推進	日陰となる樹木や四阿等設置 キッチンカーを恒常的なレストランへ
⑤子どもを育む公園づくり			
⑥3世代が楽しめる公園づくり			
Ⅲ環境との共生に資する公園			
⑦自然環境等を守り・生かす公園づくり	生物多様性の確保に資する公園づくり	生物多様性ありまふじ戦略に基づく外来種除去	花の道・鳥の道(木製デッキ等の修繕) 生態園(解説板の改修) 菖蒲池(木製園路撤去) 棚田・里山(里山の継続的維持管理の仕組みづくり) 山のゾーン(ルートサイン改修、ルート沿い樹木伐採)
⑧環境との共生を学ぶ場としての利活用			
Ⅳ安全安心な地域づくりに資する公園			
⑨安全な暮らしを支える防災拠点としての利活用			
⑩安心地域づくりに役立つ公園づくり			
⑪誰もが楽しく安心して利用できる公園づくり			
Ⅴ持続可能なパークマネジメントの推進			
⑫効率的な老朽化対策の計画的な推進			
⑬社会変化を踏まえたリノベーション等の推進	※リノベーション計画(施設整備計画・利活用計画)		
⑭施設間連携、民間活力等の連携による効率的・効果的な事業推進	各種施設との連携による効率化・効能向上	三田市立有馬富士自然学習センター	
⑮より良いサービスを提供する管理運営体制の工夫			
⑯県民の参画と協働の活動を推進する	参画と協働の活動の総合的な仕組みづくりの推進	夢プロの拡大	PR及び棚田里山エリアの活性化 里山部会以外の部会立ち上げ
⑰効果的な広報の推進			
⑱公園づくりの評価等の推進			

直近の取り組み内容（ハード面）

20周年の20のプロジェクトにおいて、下記項目について取り組みを実施する。

項目	対応方針（案）
林の生態圏整備PJ	マネジメントプラン（テーマⅢ施策方針⑦）
水辺の生態圏PJ	マネジメントプラン（テーマⅢ施策方針⑦）

ワークショップにおける意見（ハード面）

前回のワークショップにて挙げられたハード面に関する意見は以下のとおり。

意見	期間	対応方針（案）
カフェの設置	中長期	マネジメントプラン（テーマⅡ施策方針④）
サイクリスト等が安全に使える公園づくり	中長期	マネジメントプラン（テーマⅠ施策方針③）
運動後等に利用するシャワーの設置	中長期	マネジメントプラン（テーマⅠ施策方針③）
きれいなトイレやベンチの設置	中長期	マネジメントプラン（テーマⅠ施策方針③）
業者による危険木等の処理	中長期	マネジメントプラン（テーマⅣ施策方針⑪）
虫の減少による虫取り機会の減少	中長期	マネジメントプラン（テーマⅢ施策方針⑦）
山芋・きのこ等の減少	中長期	マネジメントプラン（テーマⅢ施策方針⑦）
園内サイン（看板）の設置	中長期	マネジメントプラン（テーマⅣ施策方針⑪）
ベビーカー、車いすの通りやすい園路整備及びルートの明示	中長期	マネジメントプラン（テーマⅣ施策方針⑪）
コンテナ等物置場所の設置	中長期	マネジメントプラン（テーマⅤ施策方針⑯）
野外活動場所の確保	中長期	マネジメントプラン（テーマⅢ施策方針⑦）
鬼ヶ富士周辺の水遊び場の確保	中長期	マネジメントプラン（テーマⅡ施策方針④）
子ども・高齢者・障がい者が利用しやすい公園づくり	中長期	マネジメントプラン（テーマⅣ施策方針⑪）

これまでの取り組み内容（ソフト面）

20周年の20のプロジェクトや今年度取り組んだ活性化ワーキングにおいて、下記項目について取り組みを実施した。

20周年の20のプロジェクト

項目名	対応方針（案）	項目名	対応方針（案）
里山暮らしのまなび場PJ	マネジメントプラン（テーマⅢ施策方針⑦）	古民家からの観月会	マネジメントプラン（テーマⅤ施策方針⑯）
生物採取のルールづくり	マネジメントプラン（テーマⅢ施策方針⑦）	かやぶき民家で昔の暮らし体験	マネジメントプラン（テーマⅤ施策方針⑯）
棚田里山PJ	マネジメントプラン（テーマⅢ施策方針⑦）	新・ありまふじフェスティバル	マネジメントプラン（テーマⅤ施策方針⑯）
虫のおうちづくりPJ	マネジメントプラン（テーマⅤ施策方針⑯）	ササの迷路と秘密基地	マネジメントプラン（テーマⅤ施策方針⑯）
有馬富士生き物調査隊	マネジメントプラン（テーマⅤ施策方針⑯）	森の図書館「公園で本に親しむ」PJ	マネジメントプラン（テーマⅤ施策方針⑭）
里山暮らし実践会	マネジメントプラン（テーマⅤ施策方針⑯）	ココの隣の農家サン	マネジメントプラン（テーマⅤ施策方針⑭）
焚火体験	マネジメントプラン（テーマⅤ施策方針⑯）	福島大池にカヤックを浮かべる！	マネジメントプラン（テーマⅤ施策方針⑭）

令和6年度活性化ワーキング

項目名	対応方針（案）	項目名	対応方針（案）
夢プログラムの改訂	マネジメントプラン（テーマⅤ施策方針⑯）	公園利用におけるルールづくり	マネジメントプラン（テーマⅤ施策方針⑯）
ボランティア団体への伴走支援	マネジメントプラン（テーマⅤ施策方針⑯）	広報の強化（SNSの活用等）	マネジメントプラン（テーマⅤ施策方針⑰）

ワークショップにおける意見（ソフト面）

前回のワークショップにて挙げられたソフト面に関する意見は以下のとおり。

意見	期間	対応方針（案）
外部団体を呼べばクオリティの高いイベントが開催可能	短期	マネジメントプラン（テーマⅤ施策方針⑯）
普段公園を利用しない人も来園するには、現在のフェスのようなコンテンツが必要	短期	マネジメントプラン（テーマⅤ施策方針⑯）
軽音部のライブ等での使用	短期	マネジメントプラン（テーマⅤ施策方針⑯）
中学校の制服や古着の譲り合い・購入の場の提供	短期	マネジメントプラン（テーマⅤ施策方針⑯）
利用者着替え用の古着のストック	短期	マネジメントプラン（テーマⅠ施策方針②）
地域の部活動の場（三田市では段階的に学校から地域での部活動へと移行予定）	中長期	マネジメントプラン（テーマⅡ施策方針⑤）
地域や学校に馴染めない子どもの居場所づくり	短期	マネジメントプラン（テーマⅡ施策方針⑤）
山のゾーンを活かした、整備されていない場所も楽しめる仕掛け（宝探しゲーム等）	短期	マネジメントプラン（テーマⅢ施策方針⑦）
新宮先生の作品の活かし方	中長期	マネジメントプラン（テーマⅠ施策方針②）
景観や匂いによる三田の昔ながらの暮らしを学ぶ場	短期	マネジメントプラン（テーマⅠ施策方針②）
子育て世代を遊びの王国以外へ誘導できる仕掛け（スタンプラリー等）	短期	マネジメントプラン（テーマⅤ施策方針⑯）
かやぶき民家等の園内施設への集客	短期	マネジメントプラン（テーマⅤ施策方針⑯）
福島大池でのイベント開催	短期	マネジメントプラン（テーマⅤ施策方針⑯）
遺跡や青磁等による「三田の歴史」に係るPR	中長期	マネジメントプラン（テーマⅤ施策方針⑰）
多世代の利用に向けた有料サービスの追加（子育て世代に向けたおむつの販売等）	中長期	マネジメントプラン（テーマⅤ施策方針⑮）
火に関する規制や禁止事項の見直し	中長期	マネジメントプラン（テーマⅤ施策方針⑯）
若い人やファミリー層が来園する仕組みづくり（インスタ映えするもの等）	短期	マネジメントプラン（テーマⅤ施策方針⑯）
民間企業の参入や新規利用者の増加によるハレーションやマナーの問題	中長期	マネジメントプラン（テーマⅤ施策方針⑭）
公園の維持管理に係る人材養成講座の実施	中長期	マネジメントプラン（テーマⅤ施策方針⑮）
宿泊や夕方・夜間利用等の新しい公園の使い方	中長期	マネジメントプラン（テーマⅤ施策方針⑯）

これまでの意見等を踏まえた計画について

令和3年にリノベーション計画を策定して以降、開園20周年を記念した20のプロジェクトが企画されるなど、様々なプログラムが実施されている。また、今年度を実施した活性化ワーキングやワークショップ等も踏まえ、今後継続的に取り組んでいくべき下記の内容を、新たにリノベーション計画へ位置付けることとする。

新たにリノベーション計画へ盛り込む内容（案）

パークマネジメントプラン		有馬富士公園リノベーション計画	20周年の20のプロジェクト	活性化ワーキング	ワークショップ
テーマ	有馬富士公園での主な取り組み				
Ⅰ 地域の活性化をもたらす公園づくり					
① 地域の活性化をもたらす公園づくり					
② 地域文化の保全・継承、新たな芸術文化を創造する公園づくり	自然環境と芸術が織りなす新たな芸術文化を創造する公園づくり	風のミュージアムの拡張			新宮作品の活かし方、景観や匂いによる三田の昔ながらの暮らしを学ぶ場
③ 元気で健康的な生活に資する公園づくり					ハイカー支援のトイレやベンチ整備、シャワー整備、サイクル支援、貸し出し用の古着のストック
Ⅱ 子育てに資する公園					
④ 子育て世代を支援する公園づくり	子育て支援公園の整備・活用	日陰となる樹木や四阿等設置 キッズカーを恒常的なレクリエーションへ			鬼ヶ富士周辺の水遊び場の確保 かたの設置
⑤ 子どもを育む公園づくり					地域の部活動の場、子どもの居場所づくり
⑥ 3世代が楽しめる公園づくり					
Ⅲ 環境との共生に資する公園					
⑦ 自然環境等を守り・生かす公園づくり	生物多様性の確保に資する公園づくり	花の道・鳥の道(木製デッキ等の修繕) 生態園(解説板の改修) 慈蓮池(木製園路撤去) 標田・里山(里山の継続的維持管理の仕組みづくり) 山のゾーン(ルートサイン改修、ルート沿い樹木伐採)	① 林の生態園整備PJ4 生物採取のルールづくり ② 水辺の生態園PJ ③ 里山暮らしのまなび場PJ		虫の減少化、山芋・キノコ等減少 野外活動場所の確保
⑧ 環境との共生を学ぶ場としての利活用					山のゾーンを活かした、整備されていない場所も楽しめる仕掛け
Ⅳ 安全安心な地域づくりに資する公園					
⑨ 安全な暮らしを支える防災拠点としての利活用					
⑩ 安心地域づくりに役立つ公園づくり					
⑪ 誰もが楽しく安心して利用できる公園づくり					危険木の処理、園内サイン設置、ベビーカー車いすの明示と通りやすい園路整備、高齢者・障がい者の使いやすい公園
Ⅴ 持続可能なパークマネジメントの推進					
⑫ 効率的な老朽化対策の計画的な推進					
⑬ 社会変化を踏まえたリノベーション等の推進	※リノベーション計画(施設整備計画・利活用計画)				
⑭ 施設間連携、民間活力等の連携による効率的・効果的な事業推進			(夢プロ学習体験と地域連携) ⑪ ウッド小屋を建てよう (地域連携) ⑫ 森の図書館 ⑬ コの隣の農家サン ⑭ 福島大池にカヤック		遊びの王国以外へ誘導する仕掛け、園内施設への集客
⑮ より良いサービスを提供する管理運営体制の工夫			(民活収益事業) ⑮ ハンモックで森林浴 ⑯ 有馬富士公園カレンダー		多世代の利用に向けた有料サービスの追加、公園の維持管理に係る人材養成講座の実施、コンテナ設置
⑯ 県民の参画と協働の活動を推進する	夢プロの拡大	PR及び標田里山エリアの活性化 里山部会以外の部会立ち上げ	(夢プロ学習体験) ⑮ 標田里山PJ6 虫のおうちづくりPJ7 有馬富士生き物調査隊 ⑮ 里山暮らし実践会 ⑯ 焚火体験 ⑰ 炭焼き体験 (夢プロ拡大) ⑱ 古民家貸出ルールづくり (夢プロ継続) ⑲ 新ありまふじふじの迷宮と秘密基地	夢プロ改訂 伴走支援 ルールづくり	外部団体によるイベント開催、普段来園しない人に向けたコンテンツ実施、軽音部のライブ使用、宿泊や夕方・夜間利用、制服の譲り合いや古着購入の場、福島大池でのイベント開催、若い人やファミリー層が来園する仕組みづくり
⑰ 効果的な広報の推進				広報強化	遺跡や青磁等による「三田の歴史」に係るPR
⑱ 公園づくりの評価等の推進					
					その他意見 公共交通機関(アクセスの利便性向上) トイレなどの整備格差 ランニングには、広い公園が重要とされる 自然の中で活動したい、息返したいとの思いでランテックを継続 森に入るまでのハートルが高い 景色の良さが散歩するうえで重要

今後のスケジュールについて

○パークマネジメントプラン(H28.6策定)：R7年度に改訂予定

○リノベーション計画(R3.3策定)：社会情勢等を踏まえた利用者ニーズに合わせ、必要に応じて計画の点検・見直しを実施。

■スケジュール（案）

区 分	R7年度		R 8 年度	R 9 年度以降
	前期	後期		
パ ー ク マ ネジ ム ン ト プ ラ ン	パ ー ク マ ネジ ム ン ト プ ラ ン の 改 訂		あり方検討会で決定した目標等を パ ー ク マ ネジ ム ン ト プ ラ ン へ 反 映	
リ ノ ベ ー シ ョ ン 計 画		パ ー ク マ ネジ ム ン ト プ ラ ン の 改 訂 を 踏 ま え た 更 新		あり方検討会で決定した目標等を リ ノ ベ ー シ ョ ン 計 画 へ 反 映
あ り 方 検 討 会	管 理 ・ 運 営 目 標 の 設 定		目 標 に 向 け た 具 体 策 の 検 討	
指 定 管 理 公 募	公 募 要 件 の 決 定	公 募 の 開 始	事 業 者 決 定	次 期 指 定 管 理 の 開 始
				リ ノ ベ 計 画 を 踏 ま え た 次 期 公 募 要 件 の 検 討

今後の協議について

議題「有馬富士公園の管理・運営目標設定を協議する際の手法について」

- ・現在の有馬富士公園の管理・運営目標は右表の赤字のとおり。
- ・これまでの取り組みを参考に、まず新たな管理・運営目標を検討する。
- ・検討にあたり、現在の目標を継続するか、新たな目標を設けるか協議したい。

(例)

自然環境と芸術が織りなす新たな芸術文化を創造する公園づくり→廃止
健康支援公園→新たに設定

等

- ・次回の協議について、どのように進めるかご意見を頂戴したい。

案1：P5の表を参考に県が案を作成し、次回の運営協議会にて
県作成案について協議

案2：まずは次回の運営協議会にて協議し、有馬富士公園の管
理・運営目標の案を策定

パークマネジメントプラン	
テーマ	有馬富士公園での主な取り組み
Ⅰ地域の活性化をもたらす公園づくり	
①地域の活性化をもたらす公園づくり	
②地域文化の保全・継承、新たな芸術文化を創造する公園づくり	自然環境と芸術が織りなす新たな芸術文化を創造する公園づくり
③元気で健康的な生活に資する公園づくり	健康支援公園？
Ⅱ子育てに資する公園	
④子育て世代を支援する公園づくり	子育て支援公園の整備・活用
⑤子どもを育む公園づくり	居場所づくり？
⑥3世代が楽しめる公園づくり	
Ⅲ環境との共生に資する公園	
⑦自然環境等を守り・生かす公園づくり	生物多様性の確保に資する公園づくり
⑧環境との共生を学ぶ場としての利活用	
Ⅳ安全安心な地域づくりに資する公園	
⑨安全な暮らしを支える防災拠点としての利活用	
⑩安心地域づくりに役立つ公園づくり	
⑪誰もが楽しく安心して利用できる公園づくり	安全・安心な公園づくり？
Ⅴ持続可能なパークマネジメントの推進	
⑫効率的な老朽化対策の計画的な推進	
⑬社会変化を踏まえたリノベーション等の推進	
⑭施設間連携、民間活力等の連携による効率的・効果的な事業推進	周辺地域との連携？
⑮より良いサービスを提供する管理運営体制の工夫	民間活力の強化？
⑯県民の参画と協働の活動を推進する	夢プロの拡大
⑰効果的な広報の推進	広報の強化？
⑱公園づくりの評価等の推進	

全体・エリア未定

- 生物採取のルール作り ■森の図書 ■ココの隣の農家さん
- 福島大池にカヤック ■ハンモックで森林浴 ■有馬富士公園カレンダー
- 有馬富士生き物調査隊 ■古民家貸出ルールづくり
- 新ありまふじフェス ■ササの迷路と秘密基地
- 夢プロ改定 ■併走支援 ■ルールづくり ■広報強化
- 地域の部活動の場、子供の居場所づくり
- 虫の減少化、山羊・キノコ等減少
- 野外活動場所の確保
- 危険木の処理、園内サイン設置、ベビーカー・車いすルートの明示と通りやすい園路整備、高齢者・障がい者の使いやすい公園
- あそびの王国以外へ誘導する仕掛け、園内施設への集客
- 多世代の利用に向けた有料サービスの追加、公園の維持管理に係る人材養成講座の実施、コンテナ設置
- 外郭団体によるイベント開催、普段来園しない人に向けたコンテンツ実施、軽音部のライブ使用、宿泊や夕方・夜間利用、制服の譲り合いや古着購入の場、福島大池でのイベント開催、若い人やファミリー層が来園する仕組みづくり
- 遺跡や青磁による「三田の歴史」に係るPR

風のミュージアム(休養ゾーン)

- 風のミュージアムを拡張し、「芸術と自然のコラボ」のさらなる展開を目指すため、新宮晋氏監修の「地球アトリエ」を設置。「サンダーノの里」をR5整備(らくがき壁、モニュメント等)
- 子供による元気のぼり作成・展示イベント
- 演劇等芸術イベント実施(R6は秋)
- 子供による野外彫刻展「みんなでつくろう木の動物園」をサンダーノの里でR6実施
- 新宮作品の活かし方、景観やにおいによる三田の昔ながらの暮らしを学ぶ場

林の生態園

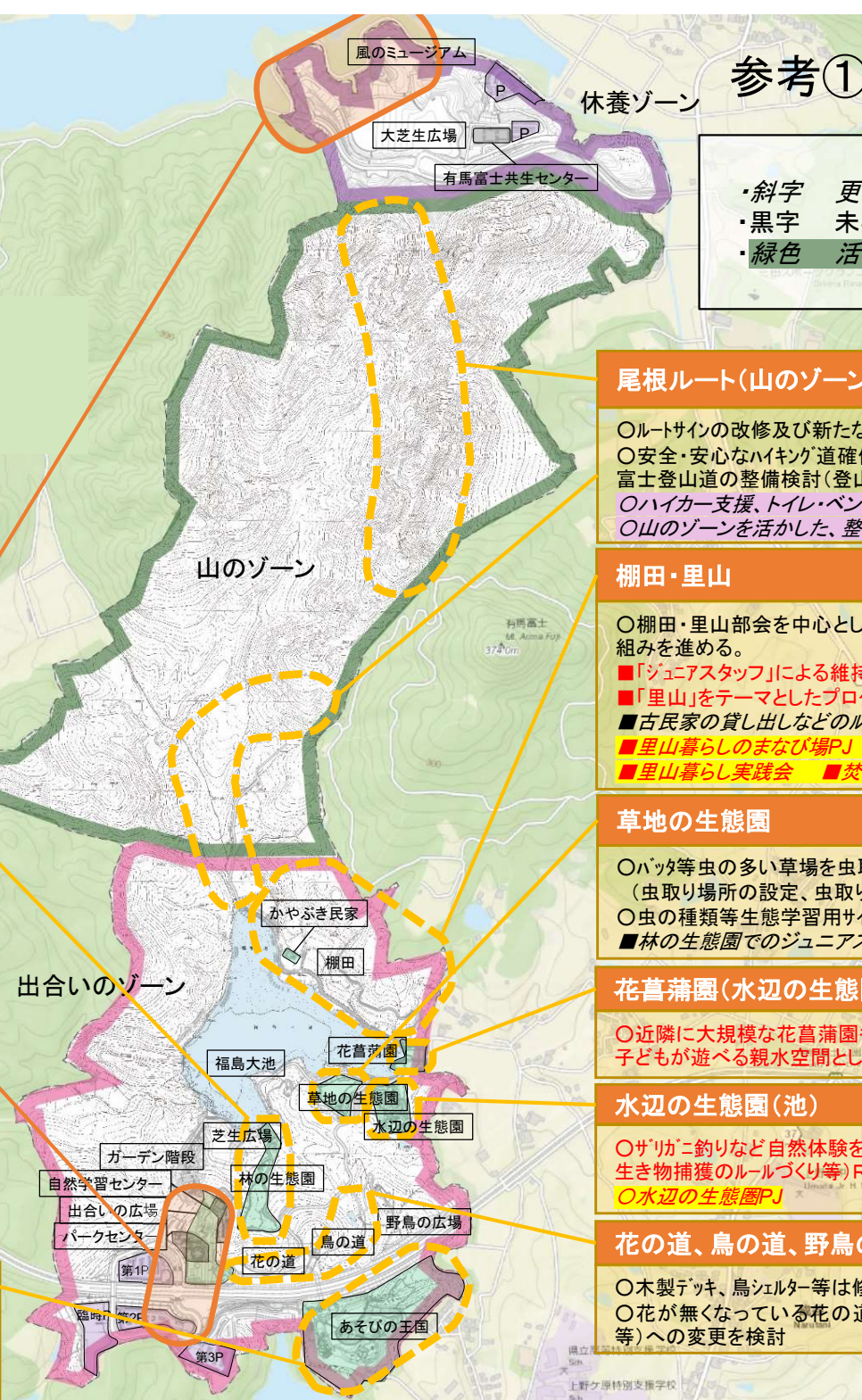
- 解説板の改修。木道の補修。林の講堂での屋外講習の受入れ環境整備(机や椅子の改良、備蓄倉庫等設置)
- 学習センター及びセンター所属のジュニアボランティアとの連携による湿地再生
- 「ジュニアスタッフ」による維持管理等の活動
- 「虫のおうちづくり」プロジェクトによる生物とのふれあい
- 林の生態園PJ

出合いの広場

- キッチンカーを春秋の土日で試験的に実施しているが、公園利用者のニーズ等を踏まえ、官民連携による地場産食材を活用した飲食施設の充実整備(カフェ・レストランの設置等)を検討
- ハイカー・サイクリスト支援、シャワー整備、貸出用古着のストック
- カフェの設置

あそびの王国

- R2年度安全基準を満たす工事を実施
- 日陰となる樹木や四阿等検討
- 鬼ヶ富士周辺の水遊び場の確保



参考①:リノベーション方針図

凡	例
・斜字	更新追加
・赤字	実施済・実施中
・黒字	未実施
・黄色	2027プロジェクト
・緑色	活性化
・紫色	ワークショップ意見

※○ハード、■ソフト

尾根ルート(山のゾーン)

- ルートサインの改修及び新たな設置
- 安全・安心なハイキング道確保のための樹木伐採、市や住民と連携した有馬富士登山道の整備検討(登山案内サイン設置、支障木伐採等)
- ハイカー支援、トイレ・ベンチ整備
- 山のゾーンを活かした、整備されていない場所も楽しめる仕掛け

棚田・里山

- 棚田・里山部会を中心とした里山の継続的な維持管理(低木管理)の取り組みを進める。
- 「ジュニアスタッフ」による維持管理等活動
- 「里山」をテーマとしたプログラム等での火の使用検討・実施
- 古民家の貸し出しなどのルールを整備
- 里山暮らしのまなび場PJ ■ウド小屋を建てよう ■棚田里山PJ
- 里山暮らし実践会 ■焚火体験 ■炭焼き体験

草地の生態園

- バッタ等虫の多い草場を虫取り場所として整備(虫取り場所の設定、虫取りのルール作り)
- 虫の種類等生態学習用サインの設置
- 林の生態園でのジュニアスタッフの活動を参考とした環境学習の場づくり

花菖蒲園(水辺の生態園[湿地])

- 近隣に大規模な花菖蒲園も存することから、花菖蒲園としての施設は廃止。子どもが遊べる親水空間として改修(木製園路撤去等)。工事開始調整中。

水辺の生態園(池)

- ザリガニ釣りなど自然体験を楽しめる場所として整備(足洗い場、安全対策、生き物捕獲のルールづくり等)R6より工事開始
- 水辺の生態園PJ

花の道、鳥の道、野鳥の広場

- 木製デッキ、鳥シェルター等は修繕
- 花が無くなっている花の道は、維持管理し易い植栽(一部カラーリーフプランツ等)への変更を検討